



楽しく学びながら、  
必ず目標を達成する

河原 伸一 教授

## ■ 自己紹介

「広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材」を育成するという明海大学の建学の精神に魅力を感じ、16年前に「霞が関」から転職してきました。霞が関勤務のときは、外交(茶)・公用(緑)パスポートを使い、世界を飛び回っていました。日曜日の午前中に子供の運動会で走ったり、綱引きをしたりして、酸素吸入が必要なほどへとへとに疲れ切っているのに国連専門機関の会議に出席するため夕方の便で米国へ1か月間出張したり、突然3年間のモスクワ勤務を内示され、1日24時間3か月間、必死にロシア語を学んだことなどが走馬灯のように浮かびます。グローバル・スタディーズ専攻(GSM)教員のひとりとして、グローバルに活躍する人材をひとりでも多く本学から輩出したいと強く思っています。一緒に「世界」を飛び回ってみませんか。